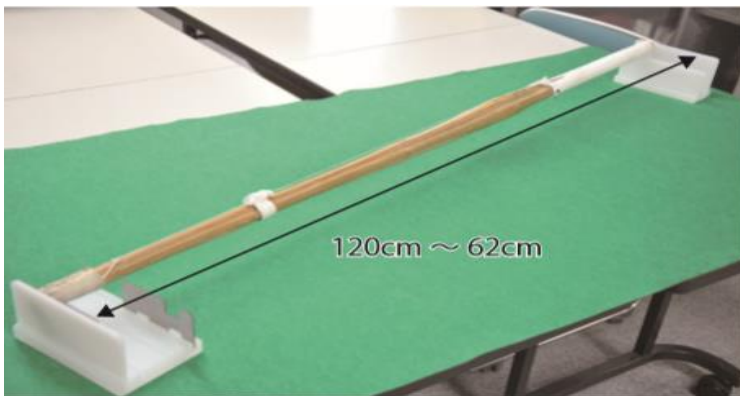


竹刀検査要領について

1. 竹・付属品の破損や中結の位置・緩み・竹刀の隙間について

目視並びに触手により検査をする。竹や付属品に破損がある竹刀、中結や弦に著しい緩みがある竹刀、中に異物（先革内部の芯、柄頭のちぎり以外のもの）が入っている竹刀、ピース（四つ割りの竹）の合わせに大きな隙間のある竹刀、安全性を著しく損なう加工、形状変更がなされている竹刀については規格外とする。

2. 竹刀全長・先革長さ・先革先端部及びちくとう部最小直径値計測方法について



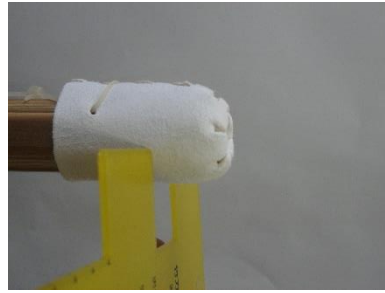
上記写真のような「全日本剣道連盟」公認の「竹刀ゲージ」を使用して竹刀の全長と先革長さ、先革先端部最小直径値について計測する。竹刀ゲージの所定の位置に竹刀を置いて手を離れた時に、自重で底まで沈む竹刀は規格外とする（写真は規格内）。

下記写真のような「全日本剣道連盟」公認のゲージ（新）を使用し、ちくとう部直径値(竹刀先端より 8.0 cmの部分、ちくとう対角最小直径)について計測する。（下記の写真は規格内）

尚、ちくとう部の計測は、弦を外側に向けて測定した後、内側にも向けても計測し、二方向ともに基準値を満たしていない場合は不合格とする



竹刀の先革長は 5 cm 以上、先端部最小直径値の計測については先端から 1.5 cm の位置を計測する。



3. 大会における先革・竹刀・鏢規格

① 先革の規格

	直径（男子）	直径（女子）	長さ（男女共通）
一刀	26ミリメートル以上	25ミリメートル以上	50ミリメートル以上
二刀 大刀	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上
小刀	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上

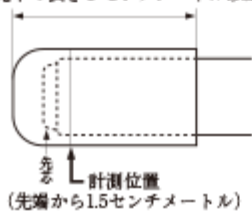
※先革先端部の最小直径

② ちくとう部の規格

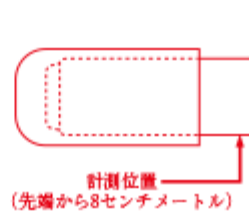
	直径(男子)	直径(女子)
一刀	21ミリメートル以上	20ミリメートル以上
二刀 大刀	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
小刀	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



③ 竹刀の基準

	長さ（男女共通）	重量（男子）	重量（女子）
一刀	120センチメートル以下	510グラム以上	440グラム以上
二刀 大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	400グラム以上
小刀	62センチメートル以下	280グラム～300グラム内	250グラム～280グラム内

※カーボン竹刀も同基準

④ 鏢の規格

皮革、または化学製品の円形のものとし、直径9センチメートル以下とする。

4. その他

審判委員会で検討されていない特殊な竹刀やすべり止め柄は検査対象外とする。